

南日本新聞

2020(令和2)年
1月23日
木曜日

旧暦12月29日
仏滅

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

1301の歴史
昭和59)年

放送時代へ
開発事業団（NASDA）が開発
本初の実用放送衛星「ゆり2号a」
子町の種子島宇宙センターから打
られた。離島や山間部など難視聴
解消と将来の衛星放送の技術開発
。89年まで運用が続いた。

南日本新聞（一月二十三日）で、三年生の総合的な学習の時間に取り組んだとうふ作りの様子が紹介されました。

担任の二石先生のご指導のもと、穴見さん、岩本さんのご協力で、とうふが完成しました。

お店で売られているとうふが、多くの工程を経てできていることにびっくりしたことでしよう。

とてもおいしいとうふができてあがりました。



自分たちで作った豆腐を味わう児童
志布志市の有明小学校

豆腐作り体験 「おいしいな」

有明小

志布志市の有明小学校で15日、豆腐作り体験があった。3年生20人が地元住民の手ほどきを受けながら大豆から作り試食。「おいしい」と喜んでいた。

食農教育の一環で、学校応援団の穴見由美子さん(68)と岩本利恵子さん(65)が指導。児童はグループに分かれ

て、水に浸した大豆をミキサーで砕いた生乳から豆乳を作り、にがりを加え煮立てた。一定の温度になると火を止め、固まるまで辛抱強く待った。

豆腐作りは全員初体験。2時間ほどかけておぼろ豆腐が完成すると、児童は早速、しょうゆをかけて試食した。諏訪龍音君は「プルプルしていて、すごくおいしかった」と笑顔だった。（永野雄二）